

天満屋倉敷店 2016年1月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
1/2(土)～1/7(木)	<p>小橋順明作陶展 ～急須・細工物の香炉を中心に～</p> <p>1997年より、香川大学教授で現代陶芸家の倉石文雄氏のもとで美術陶芸を専攻し、同大学大学院修了後、備前焼伝統工芸士の鷹取閑山に師事。隙のない端正な形の急須や細工物に定評がある小橋順明先生の倉敷天満屋2回目の個展です。フランスで穴窯を築窯しグループ展を開催されるなど精力的に活動されています。今回は急須や細工物を中心に花入、酒器、食器など新作約100点を出品いたします。</p>
1/8(金)～1/14(木)	<p>フジコ・ヘミングとヨーロッパ版画展</p> <p>世界で活躍するピアニスト、フジコ・ヘミング。若い頃リサイタル直前に風邪をこじらせ、聴力を失うというアクシデントに見舞われましたが、治療のかたわらヨーロッパ各地でコンサートを続け、近年は国内外の第一線で活躍されています。今展では、数奇な運命に翻弄されながらも苦難を乗り越えてきたフジコ・ヘミングの愛情あふれる版画作品をご紹介します。同時に、ヨーロッパの人気作家の版画作品もあわせて約30点を出品いたします。</p>
1/15(金)～1/21(木)	<p>郷原漆器作品展</p> <p>蒜山高原にある郷原集落で600年もの間作り続けられていた郷原漆器は終戦を境に一時生産が途絶えましたが、関係者の熱心な研究と協力で復活しました。現在「岡山県指定重要無形民俗文化財」に指定され、平成21年には真庭市の「真庭ブランド」に認定されています。シンプルなデザイン、丈夫で手頃な価格、普段使いの漆器として今大変人気があります。吸物椀、雑煮椀、木皿など100点以上の出品予定です。</p>
1/22(金)～1/28(木)	<p>備前 藤原喜久代 × ビーズアクセサリー 堀江直美 作品展</p> <p>岡山県重要無形文化財保持者の故・藤原建の次女・藤原喜久代先生と、伊丹市在住のビーズアクセサリー作家・堀江直美先生の二人展です(お二人は同級生)。中堅女流備前焼作家として活躍中の藤原喜久代先生は、お花のモチーフをあしらった新シリーズを出品。堀江直美先生は手頃な価格で気軽に身に着けやすいアクセサリーを出品。女性らしさを活かした作品それぞれ約80点を出品いたします。</p>
1/29(金)～2/4(木)	<p>画業30周年記念 夢とロマンを求めて 清水新也油絵展</p> <p>人の心に必ずある童心や幼いころ抱いた夢や希望といった純粋な気持ちを、ピエロ(先生にとっては道化師ではなく子供の象徴)を通してキャンバスに表現する画家・清水新也先生の個展です。「夢とロマンを求めて」という変わらぬテーマのもと、今回も子供や動物をモチーフとしたぬくもりのある油絵約30点を出品いたします。</p>

営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。